

併願

HDUチャレンジ入試 (HDUチャレンジ特待生認定入試)

概要説明

高等学校での資格・検定に係る学習を評価し、本学の定める資格・検定等を「HDUチャレンジ入試」出願時点までに取得した者を出願時点でHDUチャレンジ特待生対象として受験いただき、合格時点でHDUチャレンジ特待生として認定します。
また、2年次以降のHDUチャレンジ特待生認定継続について人間社会学群においては本学の定める各年次の資格・検定等取得し、必要単位数を修得した場合、人数制限や学内成績条件に関わらず、自身の努力によりHDUチャレンジ特待生認定継続を受けることが可能となります。医療保健学部・薬学部・看護学部においては合格時点で1年次・2年次のHDUチャレンジ特待生認定を確約いたします。
※留年した場合はHDUチャレンジ特待生の対象から外れます。

入試日程

区分	募集学群・学部・学科						出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表日	上段:入学手続期間I		試験地
	人間	理学	作業	言語	臨床	薬				下段:入学手続期間II		
前期	○	○	○	○	○	○	ネット出願 10/7⑧~10/30⑧	11/10⑧	11/18⑧	11/19⑧~12/6⑨ 11/19⑧~1/20⑨	本学	
後期	○	○	○	○	○	○	ネット出願 2/12⑧~2/26⑧	3/6⑧	3/13⑧	3/16⑧~3/23⑧	本学	

※【人間】…人間社会学群、【理学】…理学療法学科、【作業】…作業療法学科、【言語】…言語聴覚療法学科、【臨床】…臨床工学科、【薬】…薬学部、【看護】…看護学部

出願資格

前期・後期

次の条件を満たす者

1. 学業成績、人物ともに優れ学校長が推薦する者
2. 本学の定める資格・検定等を出願時点までに取得している者
3. 以下のいずれかを満たす者
 - ①高等学校または中等教育学校を2020年3月に卒業見込みの者
 - ②通常の課程による12年の学校教育を2020年3月に修了見込みの者

入学検定料 35,000円

試験科目・時間(前期・後期)

学群・学部・学科	受験科目(●必須)		試験時間	配点	合計点
人間社会学群	●小論文	600字から800字程度	60分	100点	200点
医療保健学部	●面接	個人面接(約20分)		100点	
看護学部	●理科	「化学基礎・化学」	60分	200点	300点
薬学部	●面接	個人面接(約20分)		100点	

【出願時に必要となる資格・検定・評定平均値(前期・後期)】

資格・検定は下記のうちから一つ取得必須、かつ指定の評定平均値を満たすことが条件 ※①の場合は検定・資格取得のみ

【人間社会学群】

① 資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	2級
GTEC CBT	880点以上/1400点中
TOEIC L&R	550点以上/990点中
日商簿記検定試験	2級
全商簿記検定試験	1級
全経簿記能力検定試験	1級
全商情報処理検定試験	(プログラミング部門)1級
情報技術検定	1級
IT/パスポート試験(Level 1)	合格

※上記資格・検定の場合は評定平均値は不明 **もしくは**

② 資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準2級
GTEC CBT	550点以上/1400点中
TOEIC L&R	450点以上/990点中

必要評定平均値	前期:高校3年生1学期終了時点での評価平均値4.0以上/後期:高校3年生2学期終了時点での評価平均値4.0以上
---------	---

【医療保健学部・薬学部・看護学部】

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準2級
GTEC CBT	550点以上/1400点中
TOEIC L&R	450点以上/990点中

必要評定平均値	前期:高校3年生1学期終了時点での評価平均値4.0以上/後期:高校3年生2学期終了時点での評価平均値4.0以上
---------	---

【2年次以降、HDUチャレンジ特待生認定継続条件】

継続に必要な資格・検定・修得単位数

資格・検定は下記のうちから一つ取得必須
かつ修得単位数を満たすことが条件

【人間社会学群】

■該当年次 2年次進級時(～1年次の3月までとする)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	2級

※英語(英検・GTEC・TOEIC)に関する検定により受験した者のみ

必要修得単位数	1年次終了時点までに、44単位以上
---------	-------------------

■該当年次 3年次進級時(～2年次の3月までとする)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準1級
TOEIC L&R	700点以上/990点中
日商簿記検定試験	1級
全経簿記能力検定試験	上級
基本情報技術者試験(Level 2)	合格
情報セキュリティマネジメント試験(Level 2)	合格
法学検定試験ベーシック+宅地建物取引士	合格

必要修得単位数	2年次終了時点までに、80単位以上
---------	-------------------

【医療保健学部・薬学部・看護学部】

医療保健学部・薬学部・看護学部においては「HDUチャレンジ入試」合格時点で1年次・2年次のHDUチャレンジ特待生認定継続を確約いたします。
なお、3年次以降は前年度の学業成績により一般特待生の選考対象となります。

HDUチャレンジ特待生認定による減免内容

左記資格・検定等を「HDUチャレンジ入試」出願時点までに取得し、本入試に合格された場合、HDUチャレンジ特待生として認定します。

年間授業料の50%を減免します。(40万円の減免)

下記の継続条件を満たし、次年次もHDUチャレンジ特待生認定継続を受けた場合。

年間授業料の50%を減免します。(40万円の減免)

HDUチャレンジ特待生認定による減免内容

左記資格・検定等を「HDUチャレンジ入試」出願時点までに取得し、本入試に合格された場合、HDUチャレンジ特待生として認定します。

年間授業料の50%を減免します。(1年次・2年次まで確約)

■該当年次 4年次進級時(～3年次の3月までとする)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	1級
TOEIC L&R	800点以上/990点中
日商簿記検定試験	1級
公認会計士	9科目のうち1科目を合格
税理士	11科目のうち1科目を合格
応用情報処理技術者試験(Level 3)	合格
情報処理技術者試験(Level 4)	Level 4の複数の資格のうちいずれか1つ合格
法学検定試験スタンダード+ビジネス実務法務検定	合格+2級
司法書士	合格
土地家屋調査士	合格
行政書士	合格
社会保険労務士	合格

必要修得単位数	3年次終了時点までに、120単位以上
---------	--------------------

該当年次の継続条件を満たせず、HDUチャレンジ特待生認定継続を受けられなかった場合、翌年次のHDUチャレンジ特待生認定継続条件を満たせば、翌年次よりHDUチャレンジ特待生認定を受けることができます。